

でんち

一般電池工業会
社団法人 BATTERY ASSOCIATION OF JAPAN

〒105-0011
東京都港区芝公園三丁目5番8号
機械振興会館内
電話 (03) 3434-0261 (代)
ホームページ <http://www.baj.or.jp/>
ご意見・お問い合わせ <http://www.baj.or.jp/contact/>
発行人 清水義正

2019年12月1日

でんちフェスタ in 神戸を開催

一般社団法人電池工業会は、11月23日(土)にバンドー神戸青少年科学館(神戸市中央区)にて、「でんちフェスタ in 神戸」を開催した。でんちフェスタは、11月11日の「電池の日」から12月12日の「バッテリーの日」までの「電池月間」のPRイベントとして開催している。

神戸青少年科学館での開催は、昨年引き続き2度目となり神戸近郊より多くの方に来場いただいた。また、来場した多くの子供たちや同伴のご父兄の方々には、様々な催事を通して終日電池について学んでいただいた。



電池工業会では、11月11日(十一月十一日:プラスとマイナスの組み合わせ)の「電池の日」から、12月12日(野球のバッテリーのポジションの1と2)の「バッテリーの日」までを「電池月間」と定めている。「でんちフェスタ」は、電池月間のPR行事として行なっているイベントで、身近な電池を広く一般の方々に再

認識していただくことを目的に実施している。昨年より会場となっている神戸青少年科学館には、多くの親子連れが訪れるなど盛況で、来場者は電池のことを楽しく学ぶ「こども電池〇×クイズ」や「エネルギー体験教室」、「手づくり乾電池教室」などのプログラムを楽しんでいただいた。

人気の「電池エネルギー体験教室」は、身近にある大根・パン・スポンジなどを使って電池作りを体験するもので、参加した親子には大変好評であった。その他、直列と並列の違いを豆電球の明るさで体験したり、人間も電池材料の一部になるかを体験する人間電池な

ど低学年の参加者にも楽しんでもらえる内容であった。また、パワーポイントの解説はご父兄の方にも好評で、熱心にメモを取られる方、デジカメで記録する方などが多く見られた。

こども電池〇×クイズ



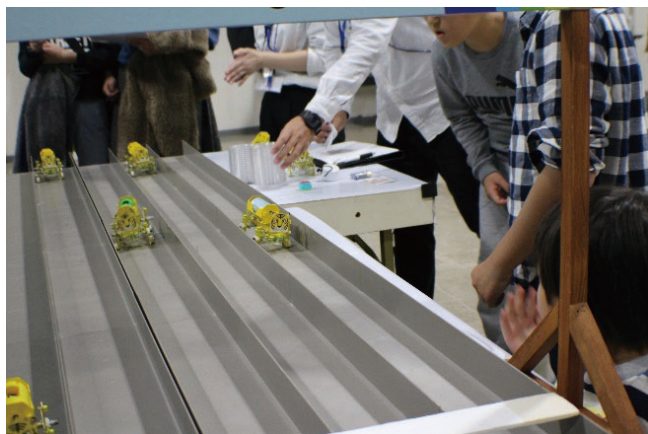
電池エネルギー体験教室



手作り乾電池教室



虎の子レース



充電電池体験コーナー



JBRC コーナー



展示コーナー



第3回 新種電池講演会を開催

2019年10月23日(水)、機械振興会館にて「第3回新種電池講演会」ならびに懇親会が開催され、多数の出席があり好評に終わった。

市場からの要望に応えるため、大学、種々研究機関、民間企業等では、新種電池の開発が進んでいる。これらの情報は、学会、講演会、メディア等を通じて公開、提供されていますが、氾濫しているため、整理して現状を理解する事が必要になっている。このような状況下、新種電池研究会では賛助会員を対象として、2019年10月23日(水)に機械振興会館で「第3回新種電池講演会」を開催した。

今回は、2017年10月に開催した「第2回新種電池講演会」から2年振りの開催となった。従って、新種電池研究会では主として、この2年間における技術動向

をわかり易くまとめ、公知・公開情報を元に委員9名により下記内容で2時間半の講演を行った。

- ・ 将来の電池
- ・ 全固体電池
- ・ 金属空気電池
- ・ 硫黄電池
- ・ ナトリウムイオン電池、多価イオン電池

当日は、54名の参加者があり、活発な質疑応答が行われた。今後、技術の進捗状況を見ながら、次回講演会の開催時期を検討する。




(新種電池研究会)

電池月間を迎えキャンペーン・PR活動を展開

本年度も電池月間を迎え、電池工業会の広報活動を精力的に行った。電池月間内の11月23日に「でんちフェスタ」(神戸市)を開催。また、バッテリーの点検・交換やリチウムイオン電池の正しい廃棄方法の啓発記事を11月27日、30日、12月11日にスポーツニッポン掲載し、乳幼児のボタン電池誤飲事故防止の注意喚起広告をひよこクラブや赤ちゃんとママの12月号に掲載。ホームページ上では、「電池は正しく使いましょう!キャンペーンクイズ」など活発な活動を展開した。

バッテリーの点検・交換の啓発記事

**自動車バッテリーの交換の目安は約2~3年
こまめな点検と早めの交換を**



1年の中で冬と夏に多い「バッテリー上がり」

我々の身近にある「電池」に関してさまざまな活動を行っている一般社団法人電池工業会は、自動車バッテリーの点検や交換に関する

注意を促している。自動車に搭載されているバッテリーについてはJAF(日本自動車連盟)の統計では、1年の中で冬と夏に「バッテリー上がり」が多いことが確認されている。JAFロードサービスの出動件数の3割以上が「バッテリー上がり」との報告がある。

夏のエアコン使用などにより酷使したバッテリーは寒い時期には弱りやすく、「バッテリー上がり」などのトラブルが生じやすい。トラブルにあわないためにはこまめな点検と早めの交換が必要。自動車バッテリーの交換の目安は、約2~3年だ。

詳しくは、電池工業会ホームページへ。
<http://www.baj.or.jp/>

リチウムイオン電池の発煙・発火事故増加

電池工業会が注意を喚起「正しくリサイクルを」

我々の身近にある「電池」に関してさまざまな活動を行っている一般社団法人電池工業会は、リチウムイオン電池にリサイクル対象となる。詳しくは以下問い合わせ先へ。

①お住まいの自治体
②リチウムイオン電池を使用した製品の製造・販売事業者
③会員企業製電池の回収を推進する「一般社団法人JBRC」
<https://www.jbrc.com>

リチウムイオン電池等の小型二次電池全格式電池は、資源有効利用促進法のためにより、回収・リサイクル対象となっている。詳しくは以下問い合わせ先へ。

リチウムイオン電池は、スマートフォンや携帯端末・モバイルバッテリー等に使用され消費者の身近な電源となっているが、一方でこれらの使用済電池が家庭(可燃ゴミ・燃やしたくない)や事業所(燃やさないゴミ)等に誤って投入され、パッカー車やリサイクル場で発煙・発火事故が増加している。JBRC

「電池は正しく使いましょう」 PRキャンペーンクイズ

電池工業会からのお願い

電池は正しく使いましょう

11月11日~12月12日は
電池月間

コイン形電池・ボタン形電池の乳幼児の誤飲にご注意ください!

とくに、コイン形リチウム電池の誤飲は、短時間で化学反応が起き最悪の場合、死に至るおそれがあります。

- どの製品にもボタン電池が使用されているかチェックし、電池蓋が閉まらずに開かないか確認しましょう。
- 未使用、使用済みのボタン電池は、子どもの手の届かない場所に保管しましょう。
- 電池交換は、子どもの目に触れないところで行いましょう。
- ボタン電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に連絡し指示を受けてください。

安全で正しい電池の使い方

- 電池を乳幼児のそばに放置しない。
- 長い間使用しない時は、電池を機器から取り出す。
- 電池の取替えは全部まとめて、新しい電池と古い電池は混ぜない。
- 電池はショート(短絡)させない。
- 電池の+/-を逆に使わない。
- 乾電池やリチウム一次電池は充電しない。
- 電池や電池パックは分解、改造はしない。

「電池は正しく使いましょう」PRキャンペーンクイズ

●旅行券 10万 × 3名様
●QUOカード 1,000円 × 100名様

プレゼントを当てよう!

問題: ○○に入ることは何でしょう?
12月12日はバッテリーの日
11月11日~12月12日は ○○ 月間

乳幼児の誤飲事故防止広告 (ひよこクラブ、赤ちゃんとママ)

気をつけろ!
こどもの誤飲!

コイン形電池・ボタン形電池の乳幼児の誤飲に注意!
とくに、コイン形リチウム電池の誤飲は短時間で化学反応が起き、死に至るおそれがあります。

電池の蓋は、きちんと固定!

電池交換は、こどもに見せない!

放置せず、こどもが触れない場所に保管!

誤飲したら、すぐに病院へ!

誤飲した場合、誤飲が疑われる場合は、すぐに医師等へ相談を!

救急車を呼ぶべきか迷ったときは、相談窓口へ

救急安心センター Tel #7119 | こども医療でんわ相談 Tel #8000

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 日本郵政株式会社 郵便番号 100-0001
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 日本郵政株式会社 郵便番号 100-0001

BAJ 電池工業会

「2019 プロ野球最優秀バッテリー賞」表彰式

今年で29回目を迎えた「2019 プロ野球最優秀バッテリー賞」(主催:スポーツニッポン新聞社、協力:一般社団法人電池工業会)の表彰式が、2019年12月9日(月)、東京都文京区の東京ドームホテルで開催された。今回受賞したのは、巨人の山口投手と小林捕手、西武の増田投手と森捕手の4名。

今年で29回目を迎える本賞は、投手だけでなく、日頃は縁の下の力持ち的な存在の捕手にもスポットライトを当て、最強の「バッテリー」を表彰するもの。投手はローテーションの軸として、あるいは抑え投手として年間を通して活躍したことが最低条件。先発投手なら10勝、抑えの投手なら20セーブが目安とされている。また、捕手はインサイド・ワーク、盗塁阻止率の高さ、捕逸の少なさなど総合的に判断される。

今回の最優秀バッテリー賞は、セ・リーグからは巨

人の山口俊投手と小林誠司捕手、パ・リーグからは西武の増田達至投手と森友哉捕手の両バッテリーが受賞した。「バッテリー」つながりで設立当初より本賞の開催に協力している電池工業会からは、プレゼンターとして清水専務理事が出席し、各受賞選手にカーバッテリー1個の引換証と乾電池320本の目録を贈呈した。

表彰式の模様は、当日の夕方および翌朝のニュースおよびスポーツニュースと翌日付けの各新聞・スポーツ新聞などで報道された。



巨人 山口投手



巨人 小林捕手



西武 増田投手



西武 森捕手

写真提供:スポーツニッポン新聞社

2019年11月度の電池工業会活動概要

部会	月度開催日	委員会・会議	主な審議、決定事項
特別会議、他	13日(水)	第60回JEA蓄電池設備認定委員会	蓄電池設備資格審査案件、蓄電池設備の型式認定案件の審議。
	21日(木)	国際環境規制総合委員会	地域別アップデート、海外出張報告、他。
	22日(金)	広報総合委員会	電池月間PR内容の確認、フェスタ最終確認、他。
二次電池部会	1日(金)	電気車鉛分科会	SBA G 0805 改正審議。
	14日(木)	自動車用電池技術サービス分科会	TS-008最終案取りまとめ、TS-012改正審議、他。
	15日(金)	用語分科会	SBA S 0405規格の改正審議。
	21日(木)	産業電池技術サービス分科会	SBA G 0605改正審議、他。
	22日(金)	充電器分科会	SBA G 0902、JIS C 4402の改正審議、他。
	25日(月)	産業用電池リサイクル委員会	BAJ HP 改訂審議、他。
二次電池第2部会	6日(水)	据置LIB分科会	IEC等規格対応。
	7日(木)	蓄電システムWG	建築設備計画基準、建築設備設計基準の改訂検討。
	11日(月)	普及促進委員会	蓄電池システムの普及促進検討。
	12日(火)	産業用ニッケル水素分科会	IEC規格対応、審議。
	14日(木)	駆動用車載LIB委員会・LIBリユース規格WG合同会議	車載LIBのリユースに関する検討。リユースガイドライン規格の検討。
	15日(金)	環境規格分科会	環境規格(ポータブル用)の規格審議。
	18日(月)	リチウム二次分科会	経産省「リチウムイオン蓄電池搭載電気製品の安全基準に係る検討会」への対応審議、JIS C 8712-2原案に対するJSAコメントの審議。
	19日(火)	法規WG	蓄電池の規制検討。
	20日(水)	国際電池規格委員会	IEC, IEEE, ANSI, UL等規格対応。
	22日(金)	PL委員会	安全啓蒙施策、事故情報集計。
	26日(火)	国際電池輸送委員会	危険物輸送の国際会議に関する対応。
	28日(木)	再資源化委員会	蓄電池再資源化に関する対応。識別表示ガイドライン改定検討。
	28日(木)	リチウム二次分科会	経産省「リチウムイオン蓄電池搭載電気製品の安全基準に係る検討会」への対応審議、JIS C 8712-2原案に対するJSAコメントの審議。
	28日(木)	非駆動用車載LIB分科会	非駆動用LIBのIEC規格策定。
	29日(金)	技術委員会	技術全般に係る審議事項への対応。
一次電池部会	7日(木)	規格小委員会	IEC TC 35サンディエゴ会議報告及び今後のIEC国際会議対応について審議。
	7日(木)	リチウム小委員会	IEC TC 35サンディエゴ会議報告及び今後のIEC国際会議対応について審議。
	8日(金)	規格小委員会	JIS C 8513改正審議。
	8日(金)	リチウムコイン二次電池国際規格WG	第3回 ISO TC114 WG1 - BAJ ad hoc会議報告及び7. IEC SC21A 上海会議報告。

9月度電池販売実績（経済産業省機械統計）

（2019年9月）

単位：数量一千個、金額一百万円（小数以下四捨五入の為、合計が合わないことがあります）

2011年1月より経済産業省の機械統計は「マンガン乾電池」を「その他の乾電池」に統合されました。

2011年1月より経済産業省の機械統計が「その他の鉛蓄電池」に「小形制御弁式」が含まれました。

2009年12月より経済産業省の機械統計が「その他のアルカリ蓄電池」に「完全密閉式」が含まれました。

「その他の鉛蓄電池」は「二輪自動車用」、「小形制御弁式」を含む。

（2011年～2012年は経済産業省機械統計の「酸化銀電池」は「その他の乾電池」を含む）

2012年より経済産業省の機械統計が「リチウムイオン蓄電池」は「車載用」が新設されました。

（2011年までの「リチウムイオン蓄電池」には「車載用」は含まれていません）

2013年より経済産業省の機械統計は「その他の乾電池」が削除されました。

	単 月				1月～当月累計			
	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比
全電池合計	399,352	80,516	101%	102%	3,259,001	661,855	93%	95%
一次電池計	249,864	8,696	100%	96%	2,069,482	68,942	99%	99%
酸化銀電池	64,770	902	107%	103%	584,082	8,269	103%	98%
アルカリ乾電池計	114,644	4,871	101%	96%	819,314	34,684	106%	105%
単 三	—	—	—	—	—	—	—	—
単 四	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	18,810	1,397	83%	81%	133,697	8,855	120%	100%
リチウム電池	70,450	2,923	95%	96%	666,086	25,989	90%	91%
二次電池計	149,488	71,820	101%	103%	1,189,519	592,913	83%	94%
鉛電池計	2,659	16,794	105%	104%	23,017	141,464	99%	101%
自動車用	2,037	10,542	103%	102%	17,603	90,446	100%	100%
その他の鉛蓄電池	622	6,252	111%	108%	5,414	51,018	98%	103%
アルカリ蓄電池計	49,203	17,236	113%	117%	403,233	147,851	104%	109%
ニッケル水素	45,920	16,580	112%	117%	373,540	141,805	105%	110%
その他のアルカリ蓄電池	3,283	656	126%	117%	29,693	6,046	91%	94%
リチウムイオン蓄電池計	97,626	37,790	96%	97%	763,269	303,598	75%	86%
車載用	54,976	24,746	96%	96%	448,240	208,455	71%	85%
その他	42,650	13,044	97%	100%	315,029	95,143	83%	88%

9月度電池輸出入実績(財務省貿易統計)

(2019年9月)

単位：数量一千個、金額一百万円（小数以下四捨五入の為、合計が合わないことがあります）

2012年より二次電池の輸入項目「その他の二次」が「ニッケル水素」「リチウムイオン」「その他の二次」に分かれました。

2016年より一次電池の輸入項目「アルカリ」が「アルカリボタン」「アルカリその他」に分かれました。

	単 月				1月～当月累計			
	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比
全電池合計（輸 出）	217,454	47,087	112%	96%	1,744,251	406,724	90%	92%
一次電池計	104,295	2,503	117%	102%	918,499	22,881	110%	100%
マンガン	69	8	—	—	546	60	—	—
アルカリ	5,756	104	297%	251%	54,927	1,010	199%	174%
酸化銀	51,517	636	112%	104%	427,307	5,475	115%	111%
リチウム	46,953	1,450	116%	96%	434,802	13,813	99%	89%
空気亜鉛	0	0	0%	0%	913	14	116%	163%
その他の一次	0	304	0%	110%	4	2,509	2%	134%
二次電池計	113,159	44,584	108%	96%	825,753	383,844	75%	92%
鉛蓄電池	198	1,313	110%	99%	1,514	11,154	94%	85%
ニカド	1,209	171	308%	246%	8,550	1,218	66%	86%
ニッケル鉄	0	1	—	—	0	2	2%	54%
ニッケル水素	14,579	10,380	96%	125%	107,041	82,144	91%	114%
リチウムイオン	88,367	20,118	107%	92%	642,895	168,213	73%	77%
その他の二次	8,807	12,602	131%	85%	65,753	121,114	83%	106%
全電池合計（輸 入）	134,164	17,450	101%	114%	1,086,439	173,696	103%	123%
一次電池計	126,214	2,136	101%	117%	1,008,523	16,823	103%	104%
マンガン	12,641	152	81%	84%	111,652	1,190	93%	94%
アルカリボタン	2,634	11	408%	329%	19,742	145	98%	99%
アルカリその他	92,806	1,166	98%	99%	727,846	9,211	107%	106%
酸化銀	252	7	111%	132%	1,186	44	71%	81%
リチウム	11,244	616	123%	151%	101,256	4,846	96%	103%
空気亜鉛	6,630	148	174%	285%	46,751	1,008	100%	125%
その他の一次	7	37	14%	633%	89	380	33%	65%
二次電池計	7,950	15,314	97%	114%	77,916	156,873	104%	125%
鉛蓄電池	706	2,997	114%	102%	5,984	26,393	104%	98%
ニカド	160	175	876%	234%	584	1,258	120%	99%
ニッケル鉄	0	0	—	—	0	0	0%	0%
ニッケル水素	1,506	329	83%	99%	16,022	3,400	94%	97%
リチウムイオン	5,494	11,061	98%	119%	54,311	119,475	107%	142%
その他の二次	84	752	59%	89%	1,016	6,346	92%	66%